

始業式奨励

わたしは必ずあなたと共にいる

本日、こうして延期していましたが始業式を迎える幸いを皆さんと共に感謝したいと思います。また休校が長く続く中、英和生の皆さん、ご家族の皆様のご理解とご協力に深く感謝申し上げます。

昨日、本年度入学式を終え、中学1年生70名と高校1年生77名の新入生を迎えました。本日はオンラインで新入生もこの始業式に参加しています。また新たに英語常勤講師、英会話担当のネイティブの先生、非常勤講師7名、スクールカウンセラーの先生、合計10名の新任の先生をお迎えしました。後ほどご紹介致します。

さて新緑が鮮やかになり、さわやかな風が吹き渡る季節となりました。駿府城公園は多くの人で賑わっています。新型コロナウイルス感染が終息へ向かうようにと願っていますが、非常事態宣言が解除され自粛緩和と共に再び感染が広がらないかと心配しています。

さて皆さんの中にはご存じの方もいるかと思いますが、いま日本赤十字社では「新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう！～負のスパイラルを断ち切るために～」という感染予防ガイドを発信しています。「3つの“感染症”」の顔とは「病気」「不安と恐れ」「嫌悪・偏見・差別」です。目に見えないウイルスは人々の心に不安と恐れも感染させます。そして感染した心は特定の人、地域、職業の人を嫌い、遠ざけて安心を得ようとしみます。

聖書にも地震、豪雨、洪水、いなごなど害虫の襲来、疫病（感染症）の蔓延、戦争によって人々が不安と恐怖に襲われ、土地や家、収穫、そして家族まで奪われる出来事が後を絶ちませんでした。そして互いに疑心暗鬼になり、詐欺や不正が横行し、格差が社会に広がりました。そうした歴史の中で、聖書は首尾一貫して「わたしは必ずあなたと共にいる」と呼びかけています。

イエスが十字架にかけられ死んで三日の後、弟子たちの中に立ち「あなたがたに平和がありますように」と言われました。この平和は「平安」とも訳されます。死という絶望を越え、なお主が共におられるという心の平安です。今もイスラエルでは互いに「シャローム（平和）」と挨拶を交わします。そして英語圏の教会の礼拝では“The Peace of the Lord be always with you”と呼びかけて、“And also with you”と返すのです。

安心と安全が保障される平和な時代はいつまでも続きません。むしろ困難な時代を共に生きる中で、人間は互いに信頼を深める時が与えられます。イエスが「わたしがあなたがたを愛したように、互いに愛し合いなさい」と励まして下さっていることを心に覚え、共にこの困難な時代を乗り越えていきたいと願っています。

祈りましょう

恵み深い主よ、本日、静岡英和女学院は創立133年、2020年度始業式を迎えました。昨日は入学式の祝福に与り、新たにあなたが選ばれた新入生、先生方を迎えしました。どうか変わらない「愛と奉仕」の精神と実践を通して、わたしたちを成長させて下さい。

今、困難な状況で感染者と向き合う看護師、医師の方々を覚えて祈ります。残念ながら心ない誹謗、中傷、差別をする人もいます。今、世界の誰もが辛く不安のうちにあります。どうか互いに励まし、温かい心で支え合い、ひと時でも早く共に喜び、感謝の時を迎えられますように。

主イエス・キリストによってお祈りいたします。アーメン

2020（令和2）年5月12日

校長 **大橋 邦一**